

⚠ 注意

組み立て上の注意

- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組み立てることをおすすめします。

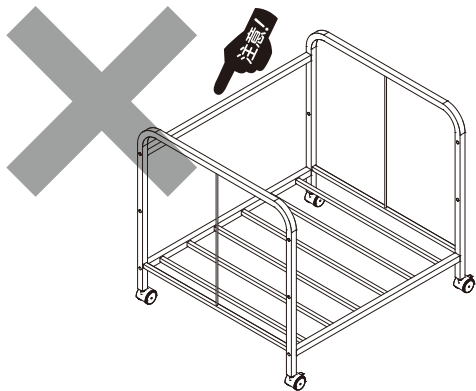
使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不十分のまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿な場所での使用はお止めください。また、直射日光など紫外線があたる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- フッショフロア材（塩化ビニル樹脂）の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 本製品にのぼったり、よりかかったり、座ったり、踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本製品のキャスターは、清掃時や部屋の模様替えの時など短距離移動用です。頻繁な移動やものの運搬など長距離移動の使用はお止めください。（ストッパー付きキャスターは、必ずストッパーのロックをはずしてから移動してください。）
- 開梱時に、においが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異常などが生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

定期的に各部が緩んでいないか点検してください。



- 補強フレームには、過度な荷重をかけないでください。



250206D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

Lot No,

--



キャスター付き整理収納ラック70W BK

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

仕様	品番	組み立てサイズ(cm)			耐荷重(kg)*
		幅	奥行	高さ	
70W	CSR70-BK	(約)72	(約)62	(約)63.5	30

※耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。

內容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

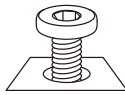
部品名	サイドフレーム	棚	補強フレーム	ねじ(太)	ねじ(細)
部品図					
数 量	2	1	1	4+(予備1)	2+(予備1)

部品名	ストッパー付きキャスター	キャスター	六角レンチ	スパナ
部品図				
数 量	2	2	1	1

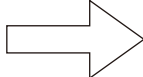
組立てのポイント

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める**。

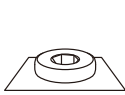
ねじを3~4割ぐらい
仮締めする。



仮締め



ねじをしっかり
締める。

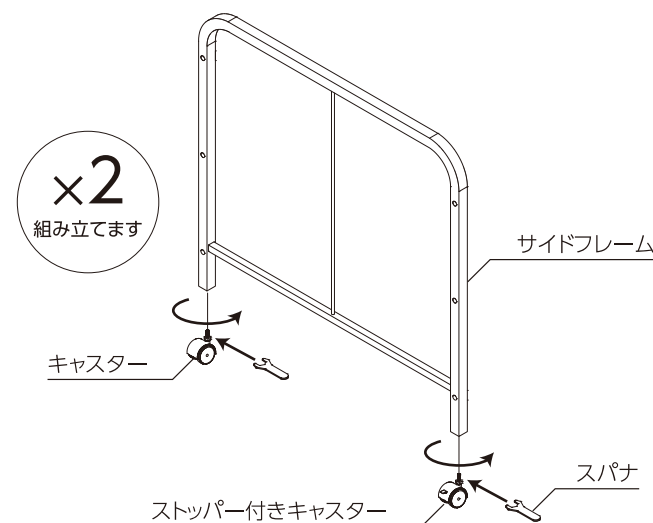


しっかり締める

※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなり、組立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるようにしてください。

1 キャスターの取り付け

サイドフレームにストッパー付きキャスターとキャスターを取り付けます。



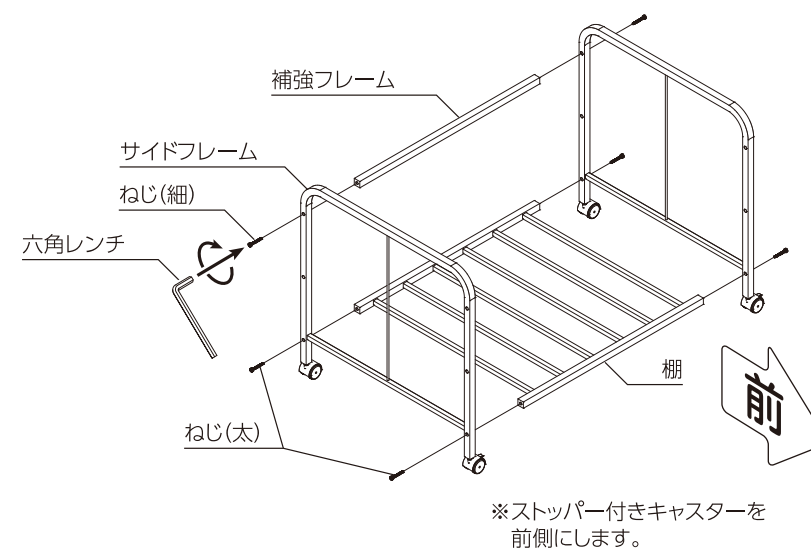
△ 注意

作業する時は、床に色移りやキズがつかないように敷物を敷いて保護してください。

2 本体の組み立て

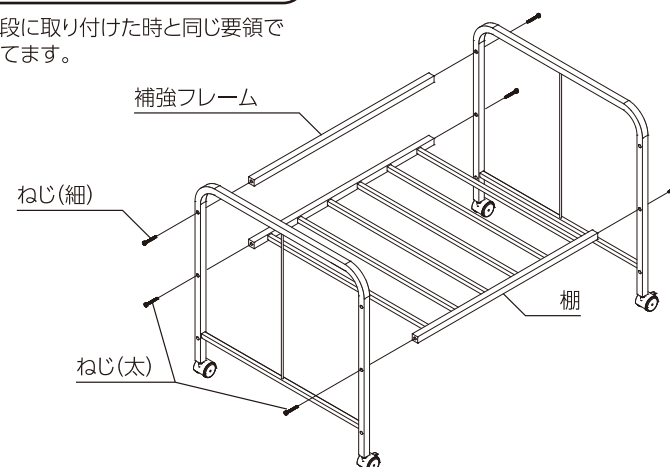
サイドフレームにねじ(太)で棚を、ねじ(細)で補強フレームを仮締めします。
最後に仮締めした全てのねじをしっかりと締めます。

下段に棚を取り付ける場合



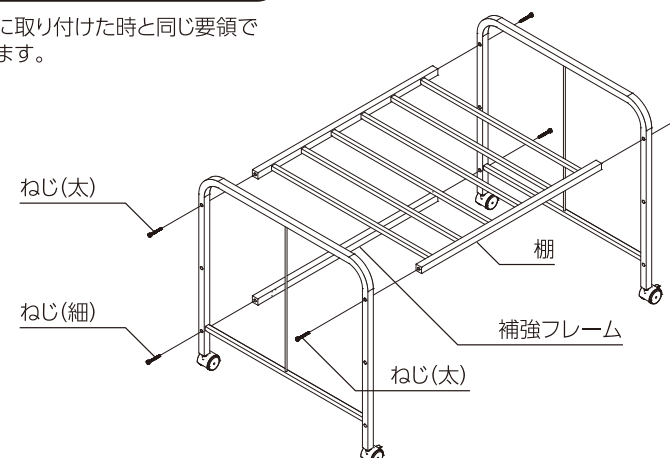
中段に棚を取り付ける場合

※棚を下段に取り付けた時と同じ要領で組み立てます。



上段に棚を取り付ける場合

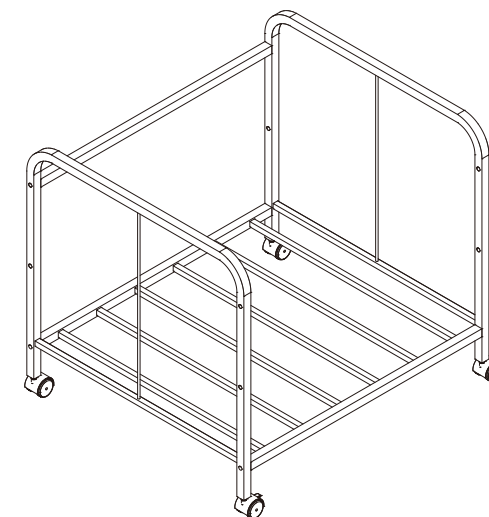
※棚を下段に取り付けた時と同じ要領で組み立てます。



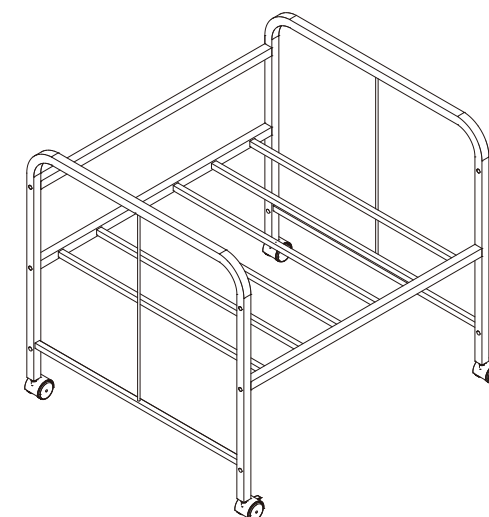
3 完成

全ての組み立て作業が終了したら、もう一度取り付け箇所にゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合は、しっかりと締め直しします。

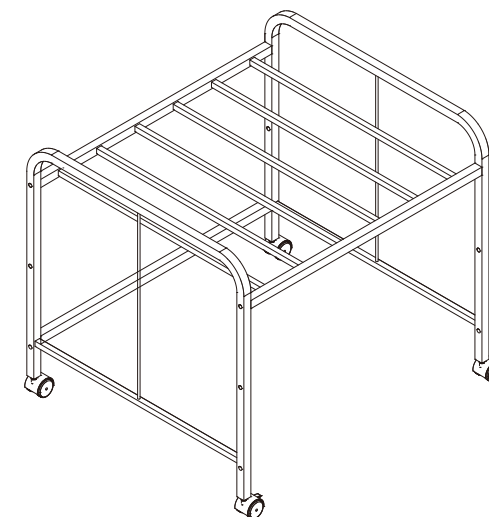
下段に棚を取り付けた場合



中段に棚を取り付けた場合



上段に棚を取り付けた場合



⚠ 注意

組み立て上の注意

- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組み立てることをおすすめします。

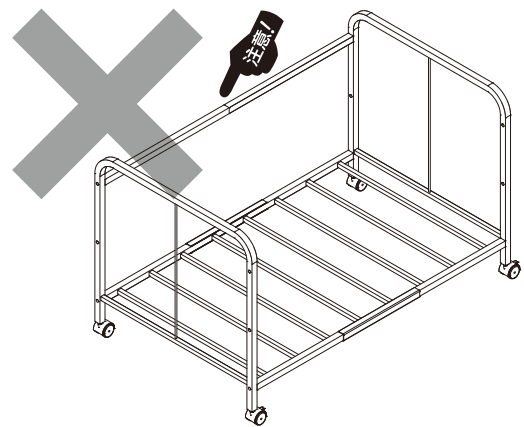
使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不十分のまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿な場所での使用はお止めください。また、直射日光など紫外線があたる場所での使用はお止めください。
- フロアリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 本製品にのぼったり、よりかかったり、座ったり、踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本製品のキャスターは、清掃時や部屋の模様替えの時など短距離移動用です。頻繁な移動やものの運搬など長距離移動の使用はお止めください。（ストップパッキキャスターは、必ずストップパッキのロックをはずしてから移動してください。）
- 開梱時に、おいが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異常などが生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

定期的に各部が緩んでいないか点検してください。



- 補強フレームには、過度な荷重をかけないでください。



250206D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

Lot No,

--



キヤスター付き整理収納ラック100W BK **取扱説明書**

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

仕様	品番	組み立てサイズ(cm)			耐荷重(kg)*
		幅	奥 行	高 さ	
100W	CSR100-BK	(約)104	(約)62	(約)63.5	30

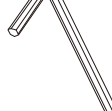
※耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。

內容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名	サイドフレーム	棚	連結フレーム	補強フレームA	補強フレームB
部品図					
数 量	2	2	2	1	1

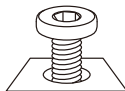
部品名	ねじ(太)	ねじ(細)	ねじ(細・短)	ストッパー付きキャスター	キャスター
部品図					
数 量	4+(予備1)	2+(予備1)	9+(予備1)	2	2

部品名	六角レンチ	スパナ
部品図		
数 量	1	1

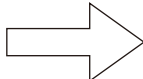
組立てのポイント

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める**。

ねじを3〜4割ぐらい
仮締めする。



仮締め



ねじをしっかり
締める。

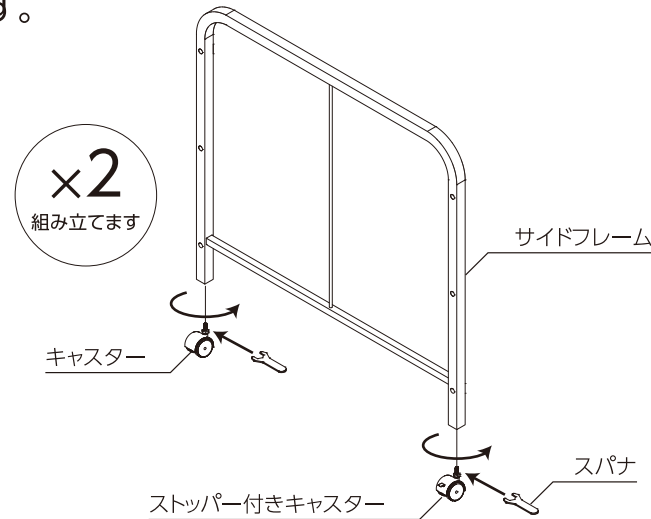


しっかり締める

※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が
合わなくなり、組立てができなくなります。また、全
体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締め
にして、最後に全てのねじをしっかりと締めるよう
にしてください。

1 キャスターの取り付け

サイドフレームにストッパー付きキャスターとキャスターを取り付けます。

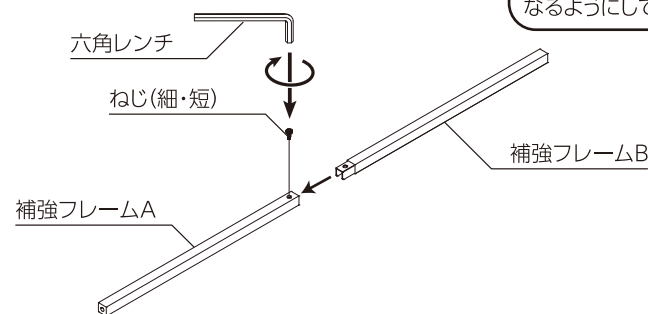


△ 注意

作業する時は、床に色移りやキズがつかないように敷物を敷いて保護してください。

2 補強フレームの連結と棚の連結

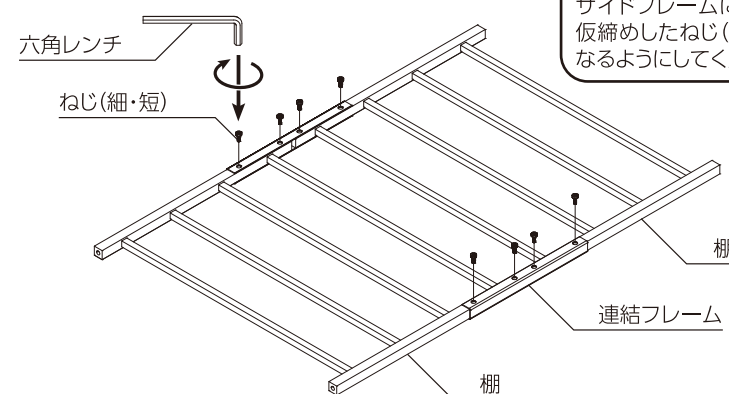
補強フレームAに補強フレームBを挿し込み、ねじ(細・短)で仮締めします。



△ 注意

サイドフレームに取付ける時は、仮締めしたねじ(細・短)が下側になるようにしてください。

棚に連結フレームをはめ込み、ねじ(細・短)で仮締めします。



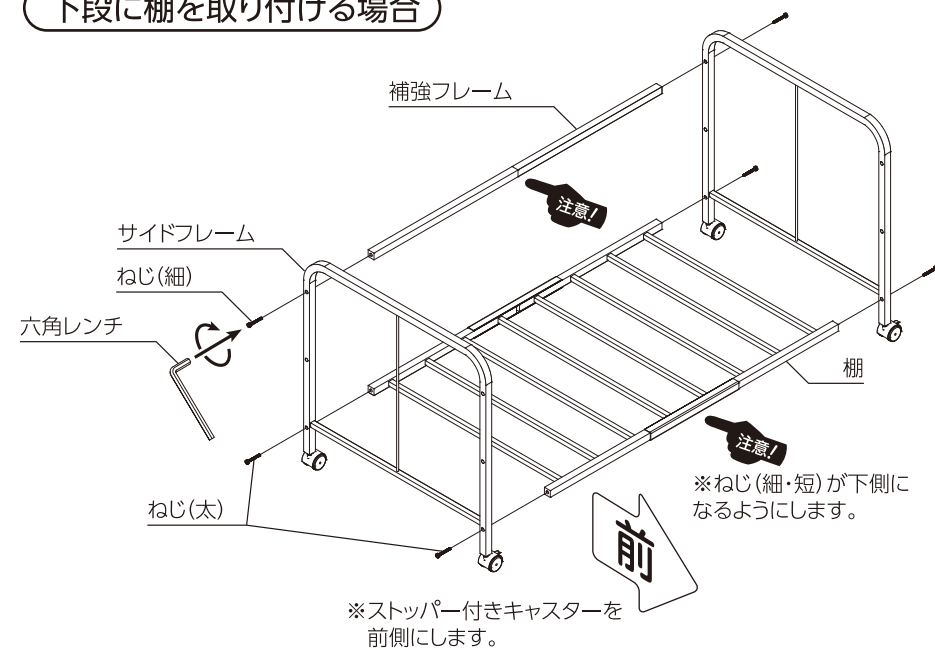
△ 注意

サイドフレームに取付ける時は、仮締めしたねじ(細・短)が下側になるようにしてください。

3 本体の組み立て

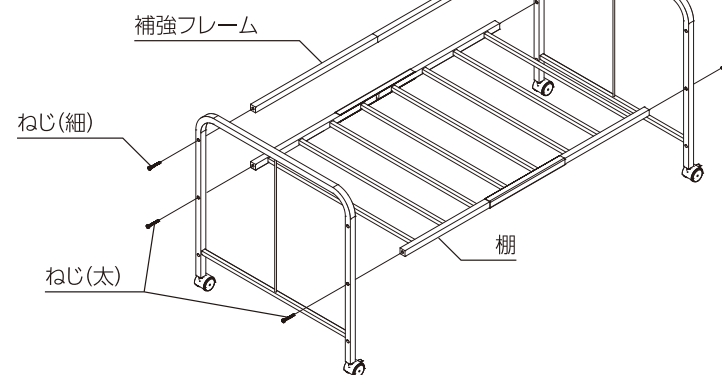
サイドフレームにねじ(太)で棚を、ねじ(細)で補強フレームを仮締めします。
最後に仮締めした全てのねじをしっかりと締めます。

下段に棚を取り付ける場合



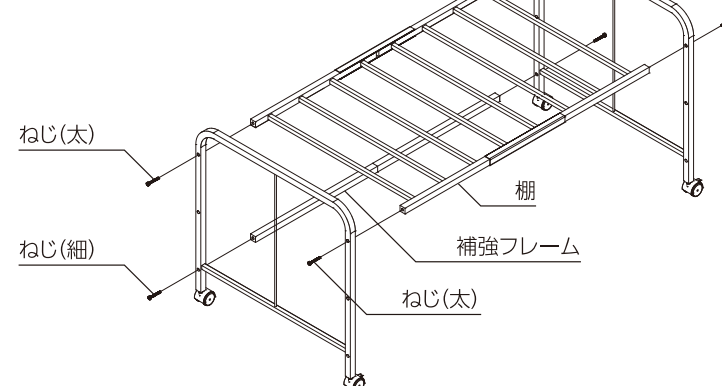
中段に棚を取り付ける場合

※棚を下段に取り付けた時と同じ要領で組み立てます。



上段に棚を取り付ける場合

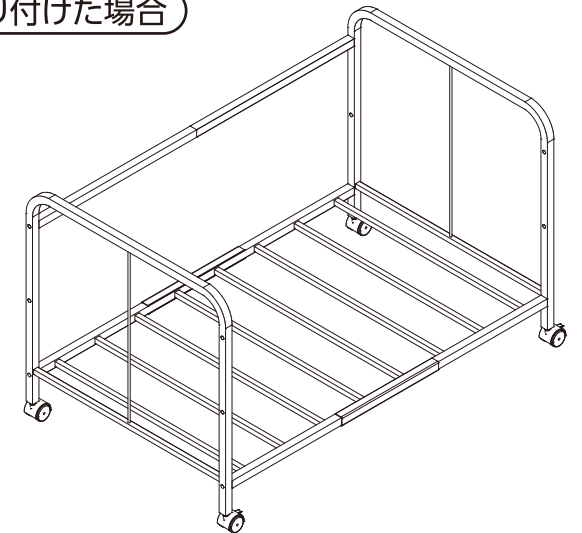
※棚を下段に取り付けた時と同じ要領で組み立てます。



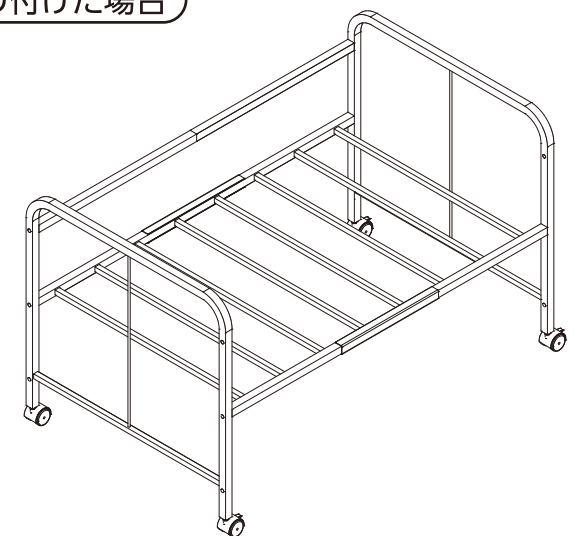
4 完成

全ての組み立て作業が終了したら、もう一度取り付け箇所にゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合は、しっかりと締め直しします。

下段に棚を取り付けた場合



中段に棚を取り付けた場合



上段に棚を取り付けた場合

